

令和3年分政治資金収支報告書（秋田県選挙管理委員会提出分）の概要について

秋田県選挙管理委員会

当委員会は、令和3年分の政治団体の政治資金収支報告書の要旨を令和4年11月25日付け県公報により公表します。

これは、政治資金規正法第12条の規定により政治団体が提出した収支報告書について、同法第20条の規定に基づき公表するものです。

1 政治団体数

令和3年分の収支報告書は、要旨の公表日（11月25日）までに、令和3年12月31日現在の政治団体745団体全てから提出があり、提出率は100%（前年100%）となっています。

政治団体745団体を種類別にみると、政党が119団体で前年に比べ1団体の減、その他の政治団体（資金管理団体を含む。以下同じ）は626団体で、前年に比べ16団体の増となっています。

2 収支の概要

（1）収入

総額は1,837,490千円で、前年に比べ394,616千円（27.3%）増加しています。

政治団体の種類別で見ると、政党の収入総額は、1,031,241千円で、前年に比べ250,110千円（32.0%）の増となっており、本部又は支部からの交付金の増が大きな理由となっています。

また、その他の政治団体の収入総額は806,250千円で、前年に比べ144,508千円（21.8%）の増となっており、寄附の増が大きな理由となっています。

上記の要因として、令和2年には、町村の首長選挙（4団体）及び議会議員選挙（7団体）があったものの、県全体を巻き込む大きな選挙はなかった一方、令和3年には、衆議院議員選挙や知事選挙など、県内全域にわたる選挙が執行されたことに加え、県議会議員補欠選挙（3選挙区）、市町の首長選挙（14団体）及び議会議員選挙（13団体）と選挙数が大幅に増加したことが影響していると考えられます。

（2）支出

総額は1,186,511千円で、前年に比べ391,177千円（49.2%）増加しています。

政治団体の種類別で見ると、政党の支出総額は、651,358千円で、前年に比べ207,724千円（46.8%）の増となっており、他の政治団体等への寄附・交付金や選挙関係費などの増が大きな理由となっています。

また、その他の政治団体の支出総額は、535,153千円で、前年に比べて183,543千円（52.2%）の増となっており、他の政治団体等への寄附・交付金や機関誌の発行等事業費などの増が大きな理由となっています。

支出総額が増加した要因は、収入の増加理由と同様と考えられます。

※ 以下、この資料では、令和3年12月31日現在の政治団体について記載します。

（令和3年中に解散した政治団体については、触れておりません。）